

企業情報

錦エステート株式会社
 所在地 / 仙台市青葉区錦ケ丘 7-1-3
 TEL 022-392-6311
 FAX 022-392-6545
<https://www.nishiki-estate.co.jp/>

取締役社長 / 嶋田 哲夫
 資本金 / 1億円 (授權資本 4億円)
 設立 / 2001年
 従業員数 / 24人 (2014年 11月現在)



事業領域 / (1) 不動産鑑定・管理・売買・仲介並びに貸家・貸ビル・駐車場の経営業務及び宅地造成販売業務 (2) 土木建設及び建築並びに造園工事の設計施工及び請負業務 (3) 測量一般及び地質調査業務 (4) 土木建設器械・建設資材・厨房器具及び家具類等の販売業務 (5) 損害保険代理業務及び自動車損害賠償保障法による保険代理業務 (6) 太陽光・風力等自然エネルギーを利用した発電業務及び電力の販売業務



「この人なら安心」と信頼していただく暮らす人の視点に立ったお手伝い

「販売業務に必須となる宅地建物取引士の資格を取得。3年目となる現在は、先輩社員と同じようにひとり販売業務を行っている。」

菅野さんは、入社1年目で宅地建物取引士の資格を取得。3年目となる現在は、先輩社員と同じようにひとり販売業務を行っている。

「販売業務に必須となる宅地建物取引士の試験に民法が出るのですが、大学時代に法学部だったことがとても役に立ちました」

菅野さんは、設備や仕様などについて説明。打ち合わせを重ねて、お客様の住まい選

びをサポートする。「お客様より私の方が年下なので、気軽に話をしてください。会話の中から現在のライフスタイルや、住まいに対するご要望などを聞き逃さないように心掛けています」。こうして菅野さんは、現在までに6件の成約を実現させた。

子育て、セキュリティ、ショッピング…女性の視点に立つて街の機能を提案

「ある時、父親に『どうやって販売しているの?』と聞いてみたんです。すると、父親の会社とはやり方がぜんぜん違うことに気づきました」。ハウスメーカーが家のクオリティーやブランドをもとに営業するの



仕事 図鑑 CASE 01  家族の住まいと暮らす街の機能を提案する

営業 菅野 結さん (25歳)
 錦エステート株式会社 (仙台市)

家を販売するのではなく「街」を販売している錦エステート

「ハートヒルズ錦ケ丘(以下錦ケ丘)」は、仙台市西部の蕃山丘陵北側に造成された住宅地である。仙台市中心部より車で西へ約15分、利便性や自然に囲まれた環境の良さで、特に子育て世代に人気。タウン内にある仙台市天文台や錦ケ丘ヒルサイドモールには、他地域からも子連れのファミリー層が集いにぎわっている。

錦ケ丘の開発を進める錦エステートは、この地域を住宅地としてだけでなく、学校や商業施設、医療機関などの機能も備えた「街」としてつくっていることが特徴だ。

「私たち社員は、家を販売するのではなく、街を販売しているという意識を常に持っているんです」。そう話すのは、同社の販売センターやモデルハウスでお客様の対応をしている菅野結さん。現在唯一の女性営業担当者だ。

「街づくりに関わる仕事がしたい」その思いと合致した錦ケ丘のタウン開発

父親が大手ハウスメーカーの営業をしていたという菅野さんは、「その影響で無意識のうちに家づくり関係の仕事に興味を持ったのかも知れません」と話す。「就職活動の際に『街づくりに関わる仕事をしよう』と考えていました。この会社が錦ケ丘で計画的な街づくりを行い、子育て世代に選ばれ

- 1 モデルハウスでの商談。間取り、設備、仕様、建材、インテリア、ローンの返済計画など、さまざまな観点からの提案で、希望にあう住まいづくりをすすめている
- 2 ハートヒルズ錦ケ丘とその周辺の空撮。タウン内・外には、商業施設や教育施設がそろっている。本格人工芝のサッカーグラウンドと野球場があるアディダススポーツパークなど、親子で楽しめるスポットもある
- 3 住空間や設備仕様についてお客様の目線で説明する菅野さん。模型なども使いきめ細かく提案する
- 4 衣料・雑貨、飲食店など多彩な店舗がそろった大型商業施設錦ケ丘ヒルサイドモール。雨天時でも遊べる巨大屋内遊園地 Kid's US.LAND などもあり、子育て家族にも人気だ。今年7月には、水族館アクアテラス錦ケ丘もオープンして話題を呼んでいる
- 5 タウン内には警備員が24時間 365日体制で常駐。パトロールカーが街を巡回しているため安心だ



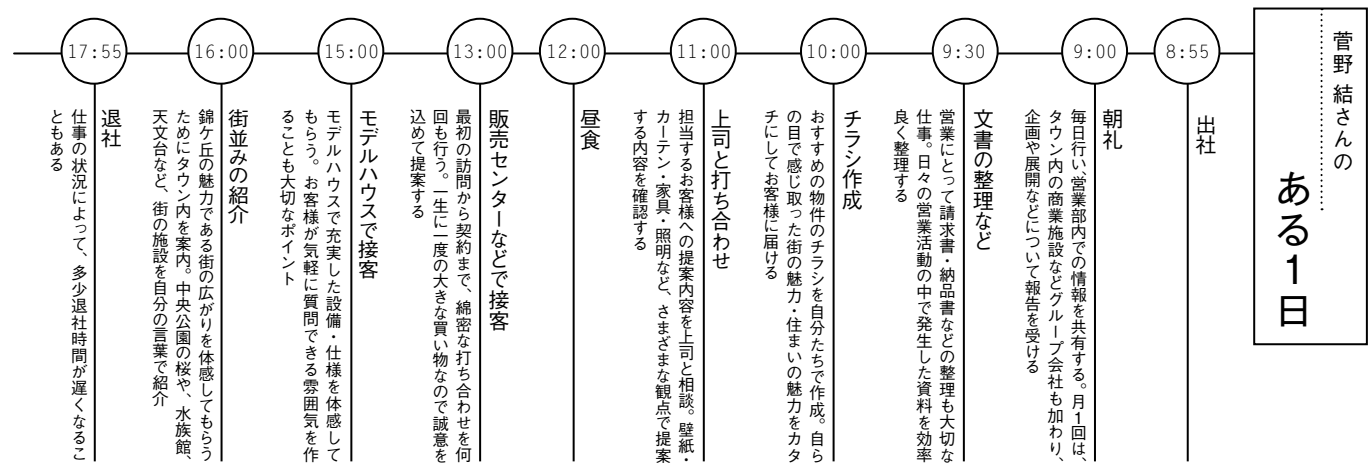
販売センターなどでお客様との商談。どれだけ親身にお客様からの目線で提案できるかがポイント



お客様への提案に向け上司と打ち合わせ。その他、随時開催される研修などで家づくりのことをしっかり勉強



デザインソフトである「イラストレーター」の操作も入社後、何でも自分でやるという姿勢が大切に習得。何でも自分でやるという姿勢が大切に



お客様には家だけではなく、街並みを見ていただくことをポイントにしている。緑豊かな環境とタウン内にある施設に至るまで、錦ヶ丘の魅力歩きながら伝える



インテリアのチェックもきめ細かく実施。女性ならではの気遣いのお客様からの信頼につながる



錦ヶ丘の街づくりとともに積み重ねられた提案の数々。営業としてさまざまなノウハウを身に付けたいという菅野さん



未来のACEへ 先輩からの アドバイス

営業経験はまだ3年ですが、先輩からは「何事もまずは自分で考えてみよう」と言われています。「自分でこうしたい」と意志を示したことに對して、しっかりアドバイスしてくれます。学生時代から自分で考える訓練をしておきたいですね。

住まいの提案は建物だけにとどまらず、家具やインテリアの提案も含まれるので、コーディネート勉強をしておくことで営業の仕方が広がると感じています。

学生時代のアルバイトも、社会に出てからいろいろな場面で役に立つので、積極的に経験することをおすすめします。私の場合、接客のアルバイトをしていたので、コミュニケーション能力・とっさの対応力などを身に付けることができたのではないかなと思っています。

上司に聞く



営業部 係長 田村 剛さん

お客様が望んでいること以上のことをする その気配りが自分の力を伸ばしてくれる

宅地建物取引士も一度で合格したように、とても頑張り屋ですね。芯が強いという印象です。奥様との和やかな会話から、ご要望に気付き対応できるところは、女性ならではの視点だなと感じています。
家は一生に一度の大きな買い物です。お客様の目線に立つて誠意をもって接することが大切。質問されたことで不明な部分が少ないのであれば、安易に答えるのではなく、持ち帰って調べてからお答えする。その方がお客様に信頼されると思っています。
お客様が望んでいること以上のことに応えて差し上げる。「ここまでやってくれたんだ」という思いが、お客様の信頼につながりますし、自分の力を伸ばすことにもつながっていくと思います。

住まいと街の提案を通して お客様との深い絆を築いていく

菅野さんの「お客様に新しい暮らしへの夢を膨らませていただくため、モデルハウスでは安心な住まいと街をしっかりとご案内しています」と話す菅野さん。子育てやセキユリテイ、ショッピングなど、女性に関心を寄せていることについて、同性の視点に立ち丁寧な提案することを心掛けています。

「お客様に新しい暮らしへの夢を膨らませていただくため、モデルハウスでは安心な住まいと街をしっかりとご案内しています」と話す菅野さん。子育てやセキユリテイ、ショッピングなど、女性に関心を寄せていることについて、同性の視点に立ち丁寧な提案することを心掛けています。



春秋年2回の恒例行事、錦ヶ丘住宅祭「イエ・コレ」や多くの住民が楽しみにしている夏祭りなど、街を盛り上げるイベントもたくさん



家族の住まいと暮らす街の機能を提案する

営業

菅野 結さん (25歳)
錦エステート株式会社 (仙台市)

仕事 図鑑 CASE 02 

女性設計士のアイデアを盛り込んだ家づくり

二級建築士
 大津 由華さん (30歳)
 那須建設株式会社 仙台支店 (仙台市)

女性設計士が考える
 奥様がいつまでも輝いていられる家

この春、岩沼市恵み野に1棟のモデルハウスがオープンした。MuKuシリーズ「空-sora」と名付けられた自然素材をふんだんに使った住まいは、家事や育児に忙しい主婦を想定しプランニングされているのが最大の特徴だ。

朝夕の慌ただしい時間帯。主婦は、食事や入浴の支度・洗濯などを同時にこなさなければならない。そこで、キッチン・洗面所・風呂場を最短距離でつなぐことで、スムーズな家事を実現させる。キッチンのすぐそばには、ごみ出しのための勝手口や、家事の合間にひと息つけるガーデンテラスが備わっている。随所に設けられた大小の収納スペース、突然の雨でも困らない屋根付きのバルコニーなど、この家とはことん主婦目線にこだわって設計されている。

そんなMuKuを企画・販売している那須建設が、主婦目線の家づくりを実現できるのは、設計士の多くが女性だからである。中には現役の子育てママもいるという。

「家事だってスマートにこなしたいですよ。奥様が元気で笑顔になる。いつでも女性が輝くことができる住まいを考えました」。そう話すのは、MuKuをプランニングしている大津由華さんだ。

同じ女性だから気付く住まいのこと
 目指すのは「私時間」が輝く家



人生に深く関わる家づくりを
 あこがれの先輩の下で学ぶ

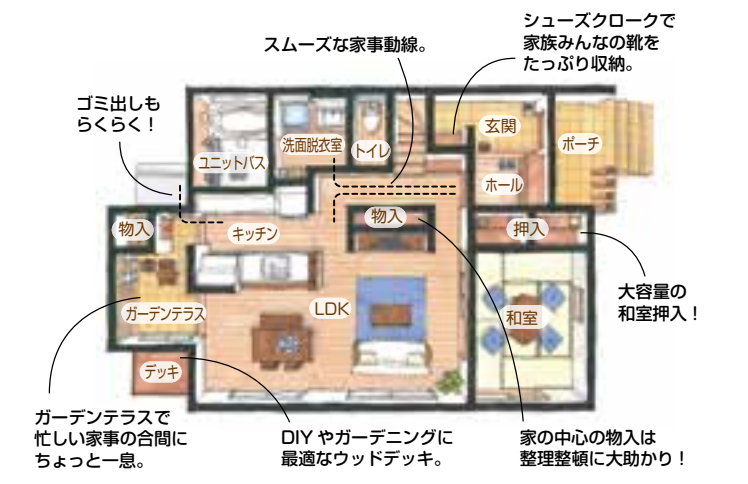
「両親が理髪店を営んでいたこともあり、幼い頃から手に職をつけたいと思っていました」。コミュニケーションをとりながら髪を整え、お客様を喜ばせている親の背中を見てきた大津さん。「人の人生に深く関わる住宅の設計の仕事に就きたい」と思い、住宅の設計について山形県の短大で学んだ。そして、短大卒業後に那須建設に入社。以来10年にわたり、仙台支店で設計の仕事に携わっている。

入社当初、大津さんは先輩建築士が手描きする図面をコンピュータで清書する作業を通して、設計の基本を学んでいった。「先輩が描く素敵な図面を見るのが楽しかったですね」と回想する大津さん。図面に描かれた間取りの使い勝手に感嘆し、この家に住む家族の暮らしが目に浮かぶほど想像力がかき立てられた。その図面を描いていたのが、現在も直属の上司である三瓶陽子さんだった。

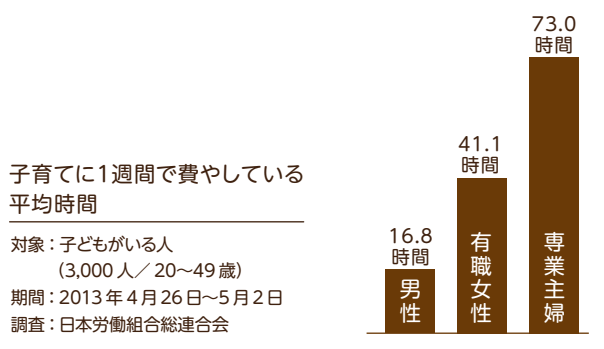
先輩の産休を機に奮起
 資格を取得しスキルアップ

仕事を通して、三瓶さんとは公私共に親しい間柄となった大津さん。7年前のある日、三瓶さんが産休に入り長期間職場を離れることを知った。「突然の出来事で、あの時は泣きました。

モデルハウス MuKu「空-sora」 1階の間取り



MuKuのコンセプト



- 「人の心に影響を及ぼす色彩は、住宅設計でも重要なポイントになります」と話す大津さんは、素材の色合いにも注意を払いながら住まいづくりに役立っている
- 岩沼市恵み野にある新ブランドMuKuのモデルハウス。大津さんにとって手塩にかけて育てた我が子のような家だ
- 「家庭の主婦は家の主」が大津さんの持論。毎日ママの笑顔があふれる家づくりを目指しお客様と接している
- 使われている素材がどのような特性や効果があるのか、展示されている模型や見本を使ってお客様に分かりやすく説明する

企業情報
 那須建設株式会社
 所在地 / 本社：山形県長井市屋城町 7-1
 仙台支店：仙台市青葉区水の森 4-2-1
 TEL 022-303-3233
 FAX 022-303-3234
 http://nas-con.co.jp
 取締役社長 / 那須 正
 設立 / 1957年2月
 従業員数 / 133人 (2015年4月現在)
 事業領域 / 土木一式工事、建築一式工事、舗装工事、造園工事、さく井工事、地質調査、鉄骨加工・組立、建築設計、不動産取引業、採石・骨材生産販売、省エネ事業
 企業方針 / 一期一会



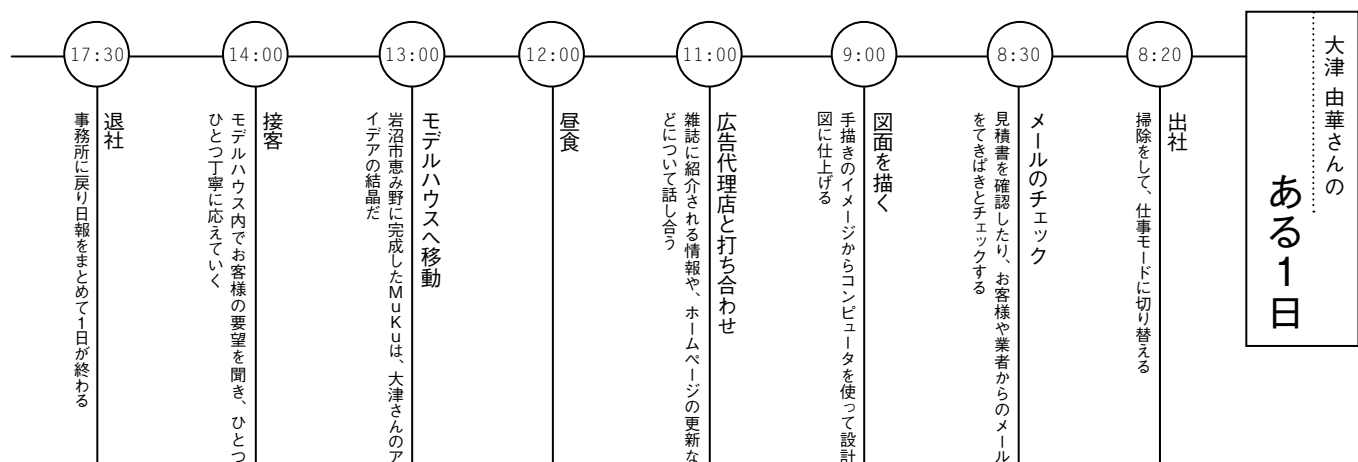
図面はお客様と何度も打ち合わせを重ねて詰めていくが、その回数を少なくできるように細部にまで気を配る



現在は、三瓶さんと2人体制で設計を担当。お客様との相性が良いかどうかも考慮して仕事を振り分ける



お客様に家のコンセプトなどについて納得してもらうため、膨大な資料に目を通す



アットホームな雰囲気の内は風通しが良く、気軽にいろいろな相談ができる



自分がプランニングしたMUKUだけあって、説明にも熱が入る



初めてのお客様でも気さくに接する。お客様の緊張もとけて、モデルハウスが笑い声で包まれる



先輩からの アドバイス

建築物の設計をするためには、建築士の資格が必要です。二級建築士のほか、学生時代に取れる資格は取っておいた方が良いでしょう。一級施工管理技士、宅地建物取引士があると便利でしょう。

また、インテリアコーディネーター、カラーコーディネーターなどの資格があると、家について説明する際にお客様への説得力が違ってきます。とはいえ、お客様が最終的に家を選んでくれるのは人だと思っています。世の中で一番大切なのは人と人との関わり。お客様と上手にコミュニケーションを取ることで、結果的に会社に対する良い印象につながります。

仙台支店は人数が少なく、社員はみんな家族みたいなもの。私は「会社も自分の家（ホーム）」だと考えています。

上司に聞く



プランニングアドバイザー
(二級建築士)
三瓶 陽子さん

よく気が利きコミュニケーションが巧み スキルを磨くことにも積極的な努力家

大津さんは元々、設計を志して入社したにも関わらず、お客様の対応までしっかりと仕事ができる逸材。小さなことでも真つ先に気が付いて、細かなことでも率先してやってくれます。

お客様とのコミュニケーションも上手。相手の懐にどんどん入っていく大津さんの何事にも物おじしない明るい性格は、上司の私ですらうらやましく思うほどです。

一方で、自分の仕事には強いこだわりを持っていますね。現状に決して妥協せず、貪欲に自分のスキルを磨き上げていくところもすごい。納得するまで、とことん突き詰めていくガッツの持ち主です。

今後は若い社員に、仕事の面での確かなアドバイスができるだけでなく、人生のより良い先輩として、色々な相談に気軽に乗ってあげて、正しい方向へ導いてあげることができると期待しています。

でも、それくらい自分が先輩に頼りきりだったことに気付かされました」

先輩がいない今こそ、私がつと成長しなければ。大津さんは、さらなるステップアップを目指した。その後に発生した東日本大震災が、大津さんを奮い立たせ、この年に二級建築士の資格を取得した。

「津波で家を流されたお客様は、1日でも早い自宅の再建を望まれています。ひとりでも多くのお客様に安心して家のことを任せてもらいたくて、必死に勉強しました。」

こうした大津さんの努力が実を結び、三瓶さんとともに昨年会社からMUKUのプランニングを任された。

「企画に携わったこともあり、岩沼市恵

「既に産休から復帰していた三瓶さんと震災後も連携しながら、大津さんは設計の仕事をするようになった。」

同じ働く女性として
スマートな時間の使い方を家に注ぐ

み野のモデルハウスには、毎週末私が案内役として立っていますし、キャンペーンやイベントの企画から案内状の作成まで、何でもやりますよ」と、設計だけではなくオリジナルマイティーに仕事をするようになったという。

毎日を忙しく過ごす大津さんが特に重視しているのは、時間の使い方だ。

「頭の切り替えを大事にしながら短時間で効率の良い方法を考えます。図面を作る回数も少なくするよう工夫し、1日のスケジュール管理にも気を付けています」と語る大津さん。忙しい日々を送っているのは、主婦も同じ。働く女性が、どうしたら家でスマートに仕事ができるのか。MUKUには、大津さんがこれまで培ってきたアイデアがあちこちに注がれている。

「高校生の時、色彩が人に与える影響に興味があった」と話す大津さんは、香りもまた人の心に深く関わるはずだと考え、今年アロマセラピー検定1級を取得した。さらにインテリアコーディネーターなど、住まいに関係するさまざまな資格取得に向けて意気込んでいる。

ママの笑顔にあふれ、明るく温もりに満ちたMUKUの住環境を形にすることができたのは、これまで自分自身が学び、先輩やお客様など多くの人から得てきた経験のおかげだと確信する。そんな大津さんの、女性だからこそ気付き住まいづくりは、今日も続けられている。

ここがACEポイント!

那須建設には純粹に営業だけ担当する、いわゆる「営業マン」がいない。現場の人間が接客し、営業するスタイルは会社設立当初からの社風だ。

それだけに、大津さんは「お客様の温度」に人一倍気を遣う。電話での対応や展示場を訪れる回数から、お客様の気持ちの確に読み取る。先輩の人には手紙、若い人にはメールでやり取りするなど、相手や状況に応じて手法を切り替えられるのも大津さんの強みだ。



女性設計士のアイデアを盛り込んだ家づくり

二級建築士

大津 由華さん (30歳)
那須建設株式会社 仙台支店 (仙台市)



家族みんなが幸せに暮らせる庭づくり

エクステリアプランナー
鈴木 照美さん (41歳)
株式会社グリーンケア (仙台市)

お客様との会話から情報を整理し満足度の高いプランを提供



家族と過ごす空間と時間も一緒にプロデュース

「ガーデン」は、ガード(囲う)とエデン(楽園)に由来するという説がある。庭付き二戸建てを手に入れることが日本人のあこがれとなった1970年代以降、住宅のインテリア同様に、庭を構成するウッドデッキやテラス、目隠しフェンスなどのエクステリアへの関心も高まりを見せた。

こうした庭づくりやエクステリア全般の工事を取り扱うグリーンケアで、鈴木照美さんはエクステリアプランナーとして働いている。鈴木さんの仕事は、お客様を社屋前にあるエクステリアの展示場へ案内することから始まる。

「一般的に庭づくりはご主人よりも奥様の

方が関心が高く、そのため、最初は奥様がおひとりで来店されることが多い」と話す鈴木さん。女性同士の気さくな会話から、お客様が必要としているポイントを探っていくのだという。

「専門的な知識がない人でも、インターネットやホームセンターなどで庭づくりやエクステリアについて知ることが出来ます。でも、それは断片的なものに過ぎません。私たちプランナーは、お客様の暮らしをトータルで考えて、満足度の高いプランをご提案しています」

街並みや室内からの眺めにも留意 女性目線のきめ細やかな庭づくり

エクステリアのプランニングにおいて、現



「考え事をしながらでもできる」ため、展示場の草むしりは鈴木さんの日課になっている



店内は明るく朗らかな雰囲気。キッズコーナーが設けられており、スタッフが子どもたちと一緒に遊ぶこともある



限られた予算の中で、可能な限り高いクオリティーのプランを考える。鈴木さんのプランナーとしての腕の見せどころだ

社した当時のお客様だった方もいらつしやいます。世代を越えて、地域に密着した仕事に携わることが出来る喜びを実感しています」と語る鈴木さん。いつまでもマイホームが美しく見えるエクステリアを思い描きながら、これからは家族みんなが幸せに暮らせる庭づくりに努める。

優れた施工実績を誇るグリーンケアの受賞例

グリーンケアが手掛けるエクステリアは、業界でも屈指のクオリティを誇り、毎年さまざまな栄誉に輝いている。ここでは紹介するのはほんの一例だ。下記の三協アルミは応募総数3,300点、LIXILは6,446点の中から選ばれている。

LIXIL エクステリアコンテスト 2014
エクステリアリフォーム部門
「銀賞」「地域最優秀賞」同時受賞



お客様の要望は「道路からの視線を気にせず、楽しめるお庭」。既存の生垣を再利用して、明るさはそのままに程良く目隠ししている。大きく張り出した横格子に負けない高さの植栽を取り入れ、のびやかで開放感あふれる外観となった。

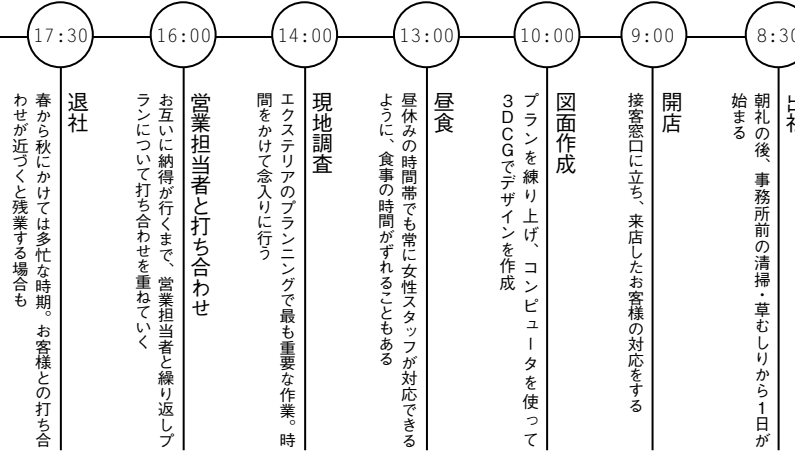
三協アルミ エクステリアデザインコンテスト
トータルコーディネート部門
「ブロンズデザイン賞」受賞 (2014年)



建物の外壁を含めた雰囲気に合わせて門まわりがポイント。お客様からは「ライティングされたお庭を眺めたい」という強い希望があったため、ライティングにも力を入れている。ライトアップされた植栽に囲まれ、風の音、水の音を楽しむことができる。

ある1日

鈴木 照美さんの



手にしているのは震災直後、ボランティアで気仙沼を訪れ、仮設住宅全戸に配ったフェルト製プランター。土に触れたかった被災者の心を慰めることができた



ガーデニングが盛んな外国の方からも「街並みが美しい」といわれるように、鈴木さんは担当する家のみならず街の景観にも気を配る



エクステリア用素材の進歩は日進月歩。ベテランだからといって、勉強はおろそかにできない



未来のACEへ

先輩からのアドバイス
私が持っているエクステリアプランナー級の資格は、関連する資格や実務経験がないと取得できません。働きながら技術や資格を習得する人が多い業界ですが、カラーコーディネーターなど実務経験不要な資格もあるので、学生のうちにチャレンジしてみるのもいいと思います。現代は家族と一緒に時間を共有する機会が減り、家族での思い出が作りにくい時代になってきているような気がします。だからこそ、家族の思い出づくりと密接に関わることが出来る私たちの仕事は、大きなやりがいを感じる事ができますよ。若い女性であっても、どんなアイデアが実現できる環境は、自分のモチベーション向上にもつながっていくと思います。

企業情報

株式会社グリーンケア

所在地 / 仙台市泉区上谷刈山添 1-1
TEL 022-377-2438
FAX 022-378-9781
<http://www.green-care.jp/>

代表取締役 / 鈴木 壽秋
設立 / 1991年3月
従業員数 / 9人 (2015年8月現在)
事業領域 / 造園・土木・建築工事業
企業理念 / お客様の喜びを私たちの喜びとし、素晴らしい住環境の提案と創造を使命とする



- 綿密な現地調査を踏まえた、快適で実用的なエクステリアは鈴木さんの誇り。完成するまで何度も足を運び、確認作業を行っていく
- 図面は3DCGで立体的に描く。リフォームの場合は、現状がどのように変わるか、パソコンの画面で見てもらい、お客様に分かりやすく説明するのがコツ



伝統的な建物から現代の建築物まで
左官職人の活躍の場は広い

建築物の壁・床・天井などの表面に土や漆喰^{しっくい}などを平らに塗る職人を左官という。古い寺社の壁から現代の建築物のタイル・レンガ工事まで、左官職人の活躍の場は幅広い。鏝^{こて}と呼ばれる道具で材料を均一

しなやかに、私らしく
いつも細やかな仕事を心がけて



に塗るためには、高度な技術が必要だ。

「一流の左官職人は、最低限の回数で鏝を使って、ムラなく平らに仕上げることが出来ます」。こう話すのは、クレア工業の佐藤宏樹社長。同社は、53人の左官職人を擁し、1日当たり20件以上もの現場で左官工事を手掛けている。

仙台市内の学校や公共施設の新築・改築

工事などのほか、12月6日に開業を予定している仙台市地下鉄東西線の工事では、複数の駅の左官工事を担当。そのひとつ、連坊駅の工事では職長として左官職人を指揮した草薙千尋さんは、女性としては

宮城県でただひとり1級左官技能士の国家資格を持つ職人だ。

女性ならではの丁寧な仕事で
工事発注者の間でも評判

左官職人を志した理由について「もともと神社や仏閣を見るのが好きで、宮大工のような仕事に就きたいと思っていました」と話す草薙さん。宮大工は関西での勉強や修行が必須であることを知り断念。県内ですぐに伝統的な建築に関わる仕事ができる左官の道を選んだという。



- 1 住宅リフォームの現場で、漆喰壁の作業をする草薙さん。スピード感がある動作はなめらか、手さばきがきれいでムダがない。さすがの職人技を見せてくれた
- 2 作業現場では、長袖のシャツとワークパンツというスタイル
- 3 鏝は、用途によって使い分けするため現場に15~20本程度用意していく。使い終わった鏝は、材料が固まらないよう洗い桶に一時的につけておく
- 4 鏝と鏝板のセットが、左官道具の基本。材料の漆喰を鏝板に盛り、鏝で何度か練り返しながらひと塗り分を壁に塗り付ける

ほとんどが男性という職場に飛び込んだ草薙さんだが、「男とか女とかいうことはあまり気にしませんでした。それよりも早くうまくやりたいという気持ちが大きかったです」と話す。

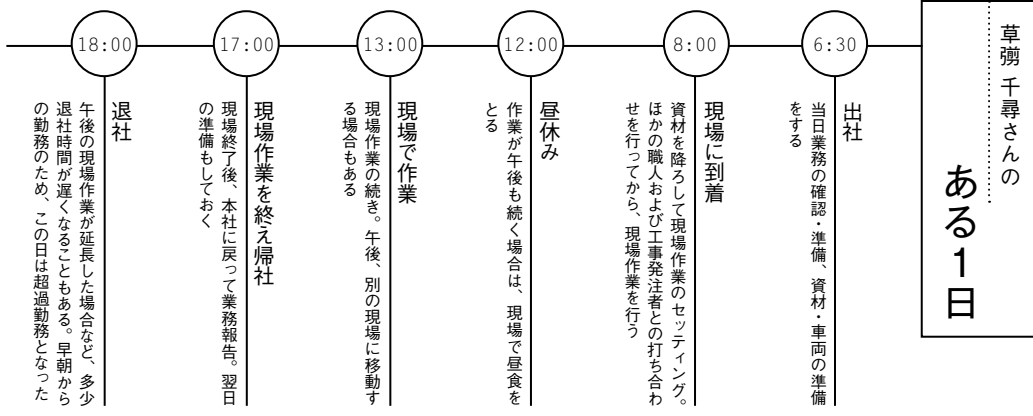
クレア工業に入社後、現場での経験を積みながら3年目に2級左官技能士の資格を取得。さらに努力を重ね、その3年後に全国でも珍しい女性の1級左官技能士となった。職場には、もうひとり女性の2級左官技能士がいて、草薙さんの後に続けと技を磨いているという。

「自分では意識したことはないのですが、お客様から下地づくりや養生^{養生}が丁寧だとされます」と話す草薙さん。佐藤社長も「女性ならではの細やかさがあると工事発注者の間でも評判がいいんです。難しい仕事も弱音を吐かずやり遂げる、頼もしい

伝統の技を今に伝える 左官の魅力

- 建築の世界で不可欠な業種で、技能を持てば男女別なく誰でも職人として活躍できる。
- 資格取得など技能向上次第で、着実な待遇の向上、キャリアアップが実現できる。
- 左官は自然にやさしい素材を使う。土壁・漆喰などエコジカルな素材が見直されている。
- ものづくりに携わる仕事のため1日が充実していて楽しい。終業時間も確実に自由時間にゆとりがある。
- きれいな作業環境、徹底した安全管理など、業界全体で快適な環境づくりに積極的。

参考/日本左官業組合連合会の資料より



草薙千尋さんの
ある1日

存在です」と期待を寄せる。左官の面白さについて「自分の技で、形ができていくところ」と話す草薙さん。伝統的な技術を探求したいという気持ちが強く、関西方面への社員旅行の際に「どうしても見てみたい古い壁がある」と希望を出



現場のことについて、佐藤社長(写真右)との打ち合わせ。タイル選びなどは社長の仕事だが、草薙さんは「このタイルもいいのでは」と職人としての提案を出すこともある



会社には、1級左官技能士の実技試験で使われる壁塗台と同じものがあり、草薙さんもこれで練習を重ねた。「試験は思いのほか易しかった」と草薙さんは話す



天然の漆喰に自然素材ののり、水を桶で混ぜ合わせ、材料を作る。自然素材の漆喰は割高だが、世の中が健康志向の今、ニーズが高いという

し、コースが一部変更されたこともある。今後、左官職人の高度な伝統技術として知られる「鏝^{こて}絵^え」にも挑戦してみたい」と、技への向上心は留まることを知らない。



未来のACEへ
先輩からの
アドバイス

自分のやりたいことは「有言実行」することを目指してほしいです。周りに向かって言葉を出してみることで、目指すべき方向を客観的に確認することができるし、周りの人も本人の意志や夢を覚えてくれて、いろいろなことを教えてくれるでしょう。実際に私も高校の時に、「伝統的な建築に携わる仕事がしたい」と周りに話していたら、「こういう職場はどう?」と話を持ってきてくれる人がいました。そして夢がかなった時、応援してくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れなことが大切だと思います。

企業情報
クレア工業株式会社
所在地 / 仙台市若林区かすみ町 24-15
TEL 022-286-7287
FAX 022-285-6160
http://crea-indst.jp/

代表取締役社長 / 佐藤 宏樹
創業 / 1965年(会社設立1970年)
従業員数 / 65人(2015年8月現在)
事業領域 / 左官工事・タイル工事一式、塗装工事・防水工事一式、耐震補強工事・樹脂注入工事一式、外壁改修工事・外壁劣化補修工事一式、湿式外断熱工事、一般住宅リフォーム工事一式など

企業理念 / 建築物はただの箱ではなく、人を守り、人の思い出を創り、人を幸福にさせるもの。その崇高なものを創り出すことを、われわれは生業としている

仕事
図鑑
CASE
04
伝説の技を現代に生かす
女性左官職人
1級左官技能士
草薙 千尋さん (28歳)
クレア工業株式会社 (仙台市)